

タイダルモデルで行なう 院内自殺予防

NTT 東日本関東病院の取り組みから

院内自殺が生じた場合、他の入院患者はもちろん、スタッフにも大きな影響がある。

NTT 東日本関東病院では、入院患者全員への包括的自殺評価に加え、自殺のリスクの高い患者に対しては、タイダルモデルを用いたチームでの看護面談を導入している。

タイダルモデルとは英国で考案された、人が自らの物語をもう一度取り戻し、最終的には自らの人生を取り戻すのを援助するために何をするべきかを具体的に示した、対話を基盤とした実践的ケアモデルであり、援助者にとっての哲学である。

本特集では、タイダルモデルの基本的な考え方を解説するとともに、NTT 東日本関東病院の実践例から、ケアの現場で導入することによる、看護部にとってのメリットを紹介する。